

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
築港課 留萌港湾事務所	平成26年3月24日(月) 17:25~18:00(35分間)	留萌港湾事務所 会議室	留萌港湾事務所長 小路 邦夫 留萌港湾事務所総務課長 佐藤 長美	全開発留萌支部留萌港・築港課分会 執行委員長 川上 徹也 書記長 斎藤 廉幸	1. 留萌港湾事務所・築港課における超過勤務の縮減について 2. 留萌港湾事務所・築港課職員の健康安全管理について	○職員団体側から ・今年度の超過勤務状況如何。  ○当局側から ・昨年度同時期に比して概ね減少しており、引き続き超過勤務の縮減に努めていきたい。  ○職員団体側から ・健康診断で再検査等と診断された職員に対する再検査率向上への取組如何。  ○当局側から ・受診率の向上に向けては、所内会議の場において職員へ周知しているほか、該当者に対しては、受診するよう直接指導しているところ。	なし
道路計画課 道路整備保全課	平成26年3月25日(火) 17:20~18:00(40分間)	留萌開発建設部 道路情報室	道路計画課長 小谷内 史義 道路整備保全課長 荒沢 憲二	全開発留萌支部道路課分会 執行委員長 中村 国昭 書記長 ニノ宮 秀彦	1. 道路計画課・道路整備保全課における超過勤務の縮減について 2. 道路計画課・道路整備保全課職員の健康安全管理について	○職員団体側から ・特定の者に業務が集中しないよう、適正な業務配分に努めていただきたい。  ○当局側から ・業務量や業務の難易度に応じた職員の適正な業務配分に努め、きめ細かな業務の進行管理を行ってきたい。  ○職員団体側から ・自操運転における安全管理の徹底を求める。  ○当局側から ・交通安全知識の習得・意識啓発に努めていきたい。	なし
農業開発課 土地改良情報対策官 天塩地域農業開発事業所	平成26年3月26日(水) 16:15~16:35(20分間)	留萌開発建設部 第1会議室	農業開発課長 加茂 栄哉	全開発留萌支部農業開発課分会 執行委員長 辻内 剛 書記長 櫻庭 理沙	1. 農業開発課、土地改良情報対策官、天塩地域農業開発事業所における超過勤務の縮減について 2. 農業開発課、土地改良情報対策官、天塩地域農業開発事業所職員の健康安全管理について 3. 農業開発課、土地改良情報対策官、天塩地域農業開発事業所におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について	○職員団体側から ・特定の者に業務が集中しないよう、適正な業務配分に努めていただきたい。  ○当局側から ・業務量や業務の難易度に応じた職員の適正な業務配分に努め、きめ細かな業務の進行管理を行ってきたい。  ○職員団体側から ・休職中の職員が職場復帰しやすい職場環境づくりを求める。  ○当局側から ・復職する際には、人事院の指針に沿った円滑な職場復帰支援策を進めていきたい。  ○職員団体側から ・パワーハラスメントが行われない職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・良好な職場環境づくりに努めていきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
契約課	平成26年3月26日(水) 17:20~17:33(13分間)	留萌開発建設部 第2会議室	契約課長 渡邊 卓弥	全開発留萌支部契約課分会 執行委員長 山内 良弘 副執行委員長 相田 茂亨 書記長 若山 良伸 執行委員 大関 良司	1. 契約課における超過勤務の縮減について 2. 契約課職員の健康安全管理について	○職員団体側から ・超過勤務縮減方策如何。  ○当局側から ・課内会議等を活用した業務の円滑な進行管理を行い、特に繁忙期における超過勤務の縮減に努めていきたい。  ○職員団体側から ・職員がメンタル系疾患を発生しないよう職場環境づくりを求める。  ○当局側から ・日頃から職員への目配り・気配りを行い、メンタル系疾患発症の防止に努めていきたい。	なし
用地課	平成26年3月26日(水) 17:20~17:40(20分間)	留萌開発建設部 第4会議室	用地課長 井口 清隆	全開発留萌支部用地課分会 執行委員長 中前 健治 書記長 金谷 健	1. 用地課における超過勤務の縮減について 2. 用地課職員の健康安全管理について	○職員団体側から ・今年度の超過勤務状況如何。  ○当局側から ・昨年度同時期に比して概ね減少しており、引き続き超過勤務の縮減に努めていきたい。  ○職員団体側から ・引き続き職員の健康安全管理に留意していただきたい。  ○当局側から ・職員の健康の保持増進と安全管理の徹底を図り、働きやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし
技術管理課 施設整備課	平成26年3月28日(金) 9:00~9:38(38分間)	留萌開発建設部 災害対策室	技術管理課長 仙石 雅之 施設整備課長 浅野 正二	全開発留萌支部技術管理・ 施設整備課分会 執行委員長 金野 千尋 書記長 坂口 勝利 執行委員 関口 美保	1. 技術管理課・施設整備課における超過勤務の縮減について 2. 技術管理課・施設整備課職員の健康安全管理について 3. 技術管理課・施設整備課におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について	○職員団体側から ・超過勤務の縮減方策如何。  ○当局側から ・定時退庁日における定時退庁の励行に努めてきたところであり、超過勤務の縮減に向けて、引き続き指導を徹底していきたい。  ○職員団体側から ・職員がメンタル系疾患を発生しないよう職場環境づくりを求める。  ○当局側から ・日頃から職員への目配り・気配りを行い、メンタル系疾患発症の防止に努めたい。  ○職員団体側から ・パワーハラスメントが行われない職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・良好な職場環境づくりに努めていきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
経理課	平成26年3月28日(金) 13:10~13:32(22分間)	留萌開発建設部 第4会議室	経理課長 川田 昭仁 経理課長補佐 竹浦 勝	全開発留萌支部経理課分会 執行委員長 出村 典之 副執行委員長 加藤 知奈 書記長 斉藤 秀次 執行委員 猪股 真夕子	1. 経理課における超過勤務の縮減について 2. 経理課職員の健康管理について 3. 経理課におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について	○職員団体側から ・今年度の超過勤務状況如何。  ○当局側から ・昨年度同時期に比して概ね減少しており、引き続き超過勤務の縮減に努めていきたい。  ○職員団体側から ・病気休職者の職場復帰支援策如何。  ○当局側から ・人事院の指針に沿った職場復帰支援策を進めているところ。  ○職員団体側から ・パワーハラスメントが行われない職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・良好な職場環境づくりに努めていきたい。	なし
総務課 広報官 地域振興対策官	平成26年3月28日(金) 17:20~17:36(16分間)	留萌開発建設部 第3会議室	総務課長 河田 和浩 地域振興対策官 堀米 聡 総務課長補佐 鎌田 耕司	全開発留萌支部総務課分会 執行委員長 庄司 和正 書記長 鈴木 孝宏	1. 総務課・広報官・地域振興対策室における超過勤務の縮減について 2. 総務課・広報官・地域振興対策室職員の健康管理について	○職員団体側から ・今年度の超過勤務状況如何。  ○当局側から ・昨年度同時期に比して概ね減少しており、引き続き超過勤務の縮減に努めていきたい。  ○職員団体側から ・休職中の職員が職場復帰しやすい職場環境づくりを求める。  ○当局側から ・復職する際には、人事院の指針に沿った円滑な職場復帰支援策を進めていきたい。	なし
治水課 幌延河川事業所	平成26年3月28日(金) 17:20~17:50(30分間)	留萌開発建設部 災害対策室	治水課長 吉田 浩幸	全開発留萌支部治水・幌延分会 執行委員長 野村 栄正 執行委員 成田 正則	1. 治水課・幌延河川事業所における超過勤務の縮減について 2. 治水課・幌延河川事業所職員の健康管理について 3. 治水課・幌延河川事業所におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について	○職員団体側から ・今年度の超過勤務状況如何。  ○当局側から ・昨年度同時期に比して概ね減少しており、引き続き超過勤務の縮減に努めていきたい。  ○職員団体側から ・職員の健康管理の徹底に留意していただきたい。  ○当局側から ・職員の健康の保持増進と安全管理を図り、働きやすい職場環境づくりに努めていきたい。  ○職員団体側から ・パワーハラスメントが行われない職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・良好な職場環境づくりに努めていきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
留萌開発事務所	平成26年5月30日(金) 17:50~18:30(40分間)	留萌開発事務所 小会議室	留萌開発事務所長 大沼 秀次 留萌開発事務所総務課長 吉川 修	全開発留萌支部開発事務所 分会 執行委員長 成田 健 書記長 蛸子 恭好	1. 開発事務所における超過勤務の縮減について 2. 開発事務所職員の健康安全管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員団体側から</li> <li>・超過勤務縮減方策如何。</li> <li>○当局側から</li> <li>・超過勤務の要因を分析し、それに対する必要な助言・指導を行うなど、引き続き円滑な業務の進行管理に努めていきたい。</li> <li>○職員団体側から</li> <li>・職員の健康安全管理に留意していただきたい。</li> <li>○当局側から</li> <li>・日頃から職員の健康状態について丁寧な目配りを行うなど、引き続き職員の健康管理に留意していきたい。</li> </ul>	なし